



②洋野町役場種市庁舎 ③LED照明器具にリニューアルされた1階執務室

稲市庁舎の節電状況 (Rice City Office Energy-saving Status)

町内公共施設消費削減電力量 (Town Public Facility Consumption Reduction Electricity Amount)

施設名 (Facility Name)	削減電力量 (削減率) (Reduction Electricity Amount (Reduction Rate))
稲市庁舎 (Rice City Office)	2,000kWh (20%)
八戸地区センター (Yamaguchi District Center)	1,500kWh (15%)
ひなの木児童館 (Hinoki no Ki Children's Center)	800kWh (8%)
稲田公民館 (稲田町) (Inada Town Community Center)	700kWh (7%)
稲田地区センター (稲田町) (Inada District Center)	600kWh (6%)
アザラビパークあまのわ (Amawawa Park)	500kWh (5%)
稲田文化広場 (稲田町) (Inada Culture Plaza)	400kWh (4%)
グリーン中心広場 (Green Center Plaza)	300kWh (3%)

稲市庁舎の節電状況 (Rice City Office Energy-saving Status)

節電対策前後の電力消費比較 (Comparison of Electricity Consumption Before and After Energy-saving Measures)

施設名 (Facility Name)	節電対策前 (Before Energy-saving Measures) (kWh)	節電対策後 (After Energy-saving Measures) (kWh)
稲市庁舎 (Rice City Office)	10,000kWh	8,000kWh
八戸地区センター (Yamaguchi District Center)	10,000kWh	8,500kWh
ひなの木児童館 (Hinoki no Ki Children's Center)	10,000kWh	9,200kWh
稲田公民館 (稲田町) (Inada Town Community Center)	10,000kWh	9,300kWh
稲田地区センター (稲田町) (Inada District Center)	10,000kWh	9,400kWh
アザラビパークあまのわ (Amawawa Park)	10,000kWh	9,500kWh
稲田文化広場 (稲田町) (Inada Culture Plaza)	10,000kWh	9,600kWh
グリーン中心広場 (Green Center Plaza)	10,000kWh	9,700kWh

建築設計REPORT vol.28 | 18

段階的に進む洋野町の スマートコミュニティ

■ 洋野町役場 種市庁舎



種市庁舎の照明制御システム

■ 洋野町役場 大野庁舎

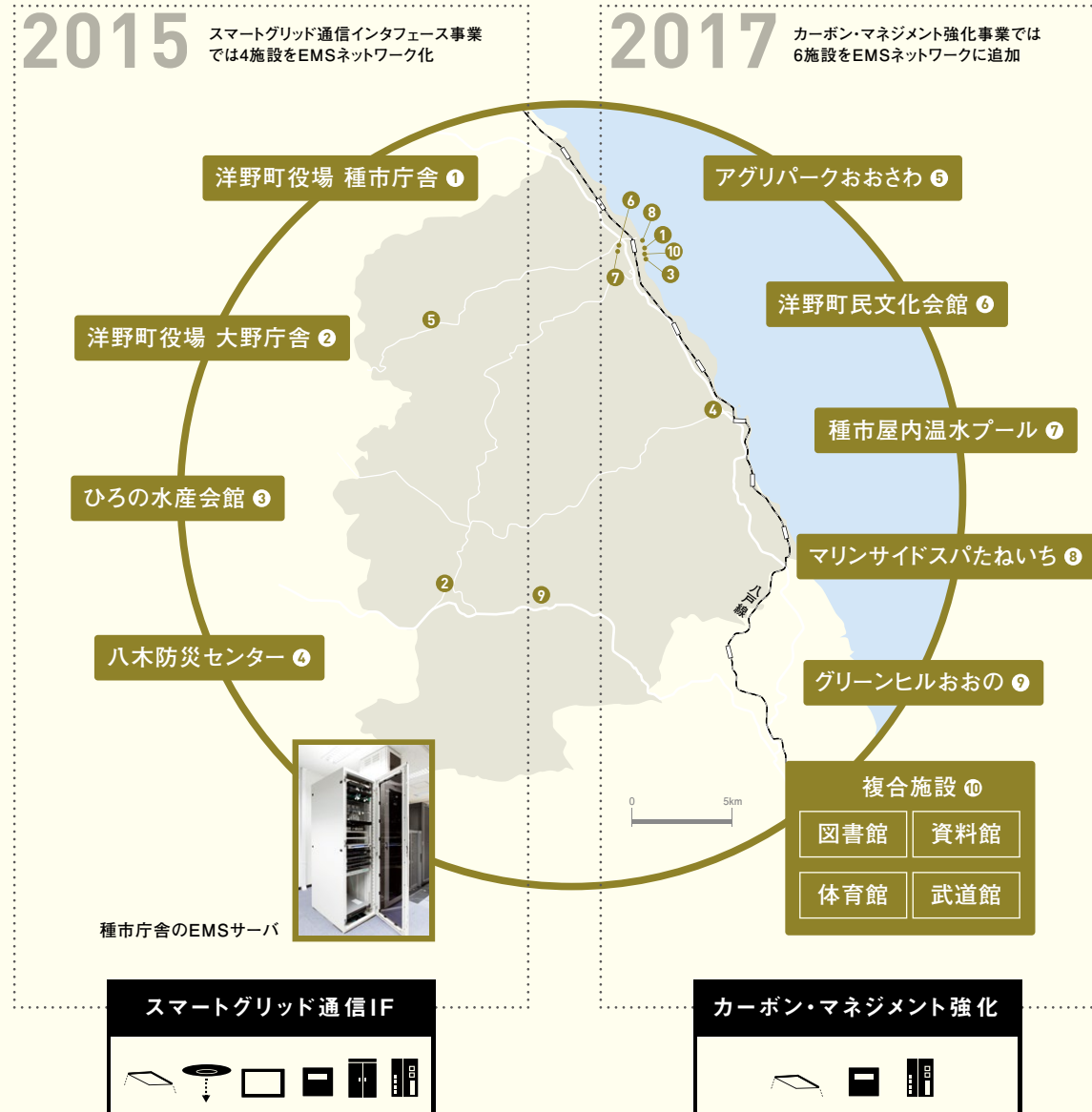
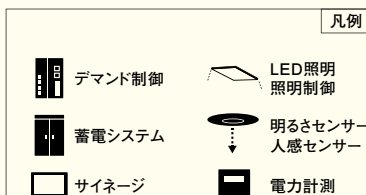


①LED照明が採用された大野庁舎の執務室
②エントランスに設置された「見える化」サイネージ

■ ひろの水産会館



屋外設置された産業用リチウムイオン蓄電池



■ アグリパークおおさわ



客室や宴会場もLED照明にリプレイス

■ 洋野町民文化会館



ホワイエに設置されたLED照明器具

■ 種市屋内温水プール



温水プールに設置されたLED投光器
※保温と防湿のため、不使用時は水面がビニールシートで覆われている

■ 複合施設



①体育館の高天井用LED照明器具 ②図書館

主要施設もネットワークして運用で更なるCO₂削減を図る

2017年度には環境省の「地方公共団体カーボン・マネジメント強化事業」に着手。前年度に洋野町のCO₂総排出量や、160余りある施設の設備稼働率と電力消費量を調査し、設備更新により大幅削減が可能な施設を抽出。その結果、種市庁舎のボイラーを含めた7施設の電気設備を更新することとなった。種市庁舎では既存の吸収式冷温水機を高効率の機種にリプレイス。隣接する複合施設(図書館・

資料館・体育館・武道館)、洋野町民文化会館、種市屋内温水プール、アグリパークおおさわ、グリーンヒルおおの、マリンサイドスパたねいちにLED照明を導入し、既設EMSネットワークに接続。デマンドコントロールなどの手法を用いて洋野町主要施設のCO₂排出量削減に取り組む。また、運用面では照明制御システムを活用してノー残業デーにおける一斉消灯などで消し忘れを防止。これら多様な取り組みにより、洋野町は2020年には2015年比11%減のCO₂排出量削減をめざしている。



種市庁舎の高効率吸収式冷温水機

岩手県洋野町スマートコミュニティ

所在地 岩手県洋野町
事業主 洋野町
施工 パナソニック システムソリューションズ ジャパン株式会社
パナソニック システムネットワークス株式会社
電気工事 種市電工株式会社
竣工 2018年3月

主な設備

- LEDベースライト iDシリーズ
- LEDスポットライト
- 電力計測センサ
- EMSサーバ
- 照明制御システム
- サイネージ
- 産業用リチウムイオン蓄電池 15kWh(ひろの水産会館)
- リチウムイオン蓄電池 5kWh×3台(八木防災センター)
- 吸収式冷温水機